

基本テーマ

自然再生のすすめ

—子ども達の感性とまちの自然を豊かにするために—

今日、社会経済が大きく変革する中で、良好な自然環境の保全に加えて、失われてしまった自然を再生する取り組みについて注目が集まっています。

「自然再生推進法」の制定や「新・生物多様性国家戦略」への対応が社会資本整備の現場において進められており、国土交通省においては「環境行動計画」を策定し、その中で「健全で良好な自然環境が存在する持続可能な美しい国土づくりを進めていくためには、生物多様性の保全に資する施策を総合的に進めていく」ことが謳われています。

本研究会は、このような状況を踏まえて、「自然再生のすすめ—子ども達の感性とまちの自然を豊かにするために—」をテーマとして、公園や緑地空間等の自然再生の望ましい展開のあり方や自然再生技術の適正化の方向について探っていくことを目的に開催することとしました。

基調講演は、「自然再生のあり方」と題して、自然再生の現状と課題を踏まえて基本的な考え方について論じていただきます。

次に、研究者、行政、業界からパネラーをお招きして、「自然再生とその技術の望ましい展開」をテーマとしたパネルディスカッションを行います。各専門家から有益なご示唆が得られるものと思っております。

本研究会を契機として、全国各地で良好な自然環境が保全され、自然の復元や修復が促進されることを期待しております。

多数の皆様のご参加をいただきたく、ご案内申し上げます。

2005年10月24日

財団法人 日本緑化センター  
会長 大國昌彦

**第28回都市環境緑化推進研究会**  
**「自然再生のすすめー子ども達の感性とまちの自然を豊かにするためにー」**

日時：平成17年10月24日（月）  
場所：三会堂ビル9階石垣記念ホール

---

開会挨拶	財団法人日本緑化センター 専務理事 椎谷 尤一	13：00～13：05
来賓挨拶	国土交通省 都市・地域整備局 公園緑地課 緑地環境推進室長 西川 嘉輝	13：05～13：15
基調講演	自然再生のあり方 東京農業大学 地域環境科学部 造園学科 教授 進士 五十八	13：15～14：00

---

休憩 14：00～14：15

---

パネルディスカッション		14：15～16：55
テーマ：	自然再生とその技術の望ましい展開	
コーディネーター：	東京農業大学 地域環境科学部 造園学科 教授 進士 五十八	
パネラー	：東京農工大学農学部地域生態システム学科景観生態学研究室 教授 亀山 章 ：京都大学大学院地球環境学堂地球親和学廊 教授 森本 幸裕 ：国土交通省都市・地域整備局公園緑地課緑地環境推進室 室長 西川 嘉輝 ：(社)日本造園建設業協会 副会長 山田 勝巳	

閉会挨拶	(財)日本緑化センター 緑化計画部主幹 山田 和司	16：55～17：00
------	------------------------------	-------------

---

\*講師・講演名については当日一部変更することもあります。ご承知おきください。